

# 蕪崎ワークショップ 2024

2024年6月28日（金） - 6月30日（日）  
シャトレゼホテルにらさきの森



6/28  
(金)



[ハイライト]

- ・新宿センタービル集合
- ・昇仙峡／影絵の森美術館（昼食）
- ・シャトレーゼホテルにらさきの森到着
- ・アイスブレーキング
- ・ウォーミングアップセッション

「空間について考えるため」

シェッダーディ、アキル（2022年度）



藤城清治と山下清他、たくさんの作品が見られ、食後のちょうど良いお散歩になりました。



霧が立ち込める神秘的な雰囲気の中、自由に昇仙峡や影絵の森美術館を散策。



全員集合したか、出発前の最後の点呼。



夏のWSではおなじみの新宿センタービル前での集合。あいにくの雨にも関わらず完璧な安全運転でスケジュール通りに走行して下さったドライバーに感謝。

6/28  
(金)

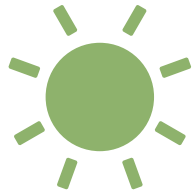


最初のセッション「アイスブレイキング」ではソンヤさん（2021年度）と盧 ジュウンさん（2016年度）のファシリテートのもと、お互いの人となりを知るために簡単なお題をたくさんの人と1対1で問いかけ合いをし、その答えをビンゴゲーム形式で集めて楽しむゲームをしました。



初日の最後のセッションはいよいよ今回の葦崎WSのテーマである「空間」について、コーディネーターのアキルさんと一緒に考え始めるオープニングレクチャー。リラックスしながらも熱心に一人一人に語りかけるアキルさん。

6/29  
(土)



[ハイライト]

- ・ラジオ体操 (希望者)
- ・セッション①「パーソナルスペースについて」シェッダーディ、アキル (2022年度)
- ・セッション②「ヒューマンスケールについて」辰馬 (財団スタッフ)
- ・セッション③「空間と社会のミスマッチ!？」于寧 (2020年度)
- ・セッション④「空間とは」江永博 (2018年度)
- ・セッション⑤ディベート「オンライン空間vsオフラインの空間」楠田悠貴 (2023年度)
- ・セッション⑥「『気』と空間」武瀟瀟 (2018年度)
- ・夜のBBQ



見晴らしの良いラウンジでの朝食は格別...!

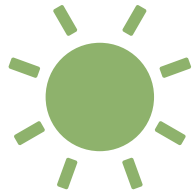


前日からうって変わって晴天が広がり、気持ちよい朝。



まちなみが「ヒューマンスケール (=ヒトの身体を基準とした規格)」から徐々に車の規格へと変わり (車社会への変容)、ひたたびヒューマンスケールへと回帰するムーブメントを紹介する様子。

6/29  
(土)



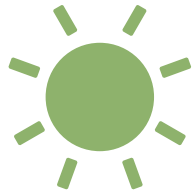
社会的マイノリティが公共空間のあり方を変える可能性について話す于さんと、ランチを挟んで外を自由に散策しながら午前中のセッションの感想などを話すみなさん。これぞ「哲学の道」？



あなたにとっての空間とは？  
歴史を専門にしている江さんが場所の持つ記憶について語っている様子。



6/29  
(土)



「国際会議はオンライン?オフライン?」  
「大学の授業はオンライン?オフライン?」  
それぞれのテーマで白熱したディベートを  
繰り広げる奨学生のみなさん

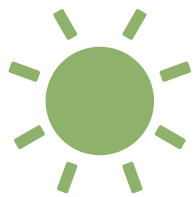


アジア圏ではなじみ深い!?風水のクイズをする参加者。  
苦戦する人もいて、きれい好きな人が率先して答えを教え合う様子がおかしかったです。



プレッシャー!と言いながらも判定役を楽し  
む今西さん、原田さん、佐瀬さん。

6/29  
(土)



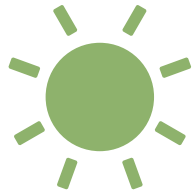
BBQは気持ちの良い屋外で。  
徐々に日が暮れて綺麗な夕日を見ながら  
各々食材を焼いてBBQを楽しみました。



BBQの後、ホテルの卓球ルームで  
ボードゲームや卓球トーナメントを楽しむ面々。



6/30  
(日)



[ハイライト]

- ・ラジオ体操 (希望者)
- ・セッション⑦ (最終) 「まとめ - 公平な都市とは」 アキル (2022年度)



「公平な都市とは？」  
グループごとに考えてポスターにまとめる。  
言葉のチョイスのセンスや画力も必要…。  
時間内にまとめきれぬのか…?



6/30  
(日)



最後に今回のWSのコーディネーターの  
お二人からの温かい総括コメント。

無事に2泊3日のWSが終了!  
ファシリテートを担当してくださった  
皆様、参加された皆さま、お疲れ様で  
ございました。また来年!!

